

意見募集!! 随時、市民の皆さまの声を掲載していきます。市議会への意見等ございましたら下記までお願いします。
投稿される場合は必ず連絡先をご記入ください。
〒863-8631 東浜町8番1号 天草市議会事務局 TEL:0969-23-1111 FAX:0969-24-4434
メールアドレス gikai@city.amakusa.lg.jp(市民の声の投稿用であり、内容に対する返信等はありませんのであらかじめご了承ください。)

行政に関心を持つため、 議場へ足を運びましょう!

かねてより、天草市議会定例会を度々傍聴しています。そして天草市発展のため、この質疑応答の重大さを実感しているところです。「千歳を觀んと欲すれば、則ち今日を審らかにせよ」未来は現在にあるという言葉がありますが、高い目標をかかげて足元の対応を誤らないようにと、議員の方々は私たちの生活に密着した問題を、多角形の目線からご意見ご提案をされています。物事は人が思考し、話すことによって具現化することができると思っています。

このさまざまな分野の行政のあり方に、私たち市民もお互いに関心を持って理解協力する姿勢を持ちたいと思う一人です。市民の皆様も天草市発展のため、市議会の質疑応答の場に足をお運びいただき、一人でも多く傍聴されることを切に願うものです。

(五和町 原田潤子)



信頼関係で結ばれる 我が地域!

ある日の新聞を見て唖然としました。「生徒の教師への暴言」なぜ起こるのか。

私は縁あって数年前から地元の小学校と交流を持つようになりました。先生方、保護者、地域の人から温かく接していただいております。子どもたちも楽しく登校しているようで、皆さんとの会話もはずみます。

先生方も早朝から快く迎えてくださり、子どもたちも遠くから大きな声であいさつをしてくれます。また、子どもたちの発表会においては、保護者をはじめ、地域の人たちもたくさんおいでになります。

毎日の登下校時の声かけや見守りなど、地域でお互い心から信頼し合った仲で行なっており、「教師への暴言」など考えられません。

地元の小学校と地域のつながりを誇りに思っております。

(本町在住 80歳代女性)



今号の表紙

虫追いどん

伝承では、京都から伝えられ、江戸時代中期から始まったとされる。久玉町内之原地区では、田植え終了後の日曜日(今年は7月7日)に、朝、十五社宮での祭典後、太鼓踊りを奉納し、続いて大太鼓を先頭に集落を巡回、3カ所の田の淵で虫封じの祈祷をする。

翌日は代表者たちが神社で雨乞いの祈祷をする。以前は太鼓打ちのほか、女性の踊り手がいたが現在では踊り手が高齢化したためでなくなった。



赤木武男

《3月28日～30日》 兵庫県淡路市、徳島県徳島市、三好市

●淡路市 廃校舎の利活用「のじまスコーラ」

児童生徒の減少から学校の統廃合が相次ぐ中、廃校舎の利活用策が課題である。平成24年9月に民間企業の誘致に成功し(株)パソナふるさとが設立され、旧野島小学校の土地・建物を無償で譲り受け、レストランやパン工房、農産物の直売所等として、「のじまスコーラ」をオープン、廃校舎を再利用して“地域再生”につなげていた。同施設には、島内外から週に1,800人以上の家族連れや観光客が訪れ、たいへんにぎわっている。

●徳島市 全市立小中学校に緊急地震速報システム(FM方式)

東日本大震災や南海トラフ大地震を想定してインターネット回線よりはるかに安価なFMラジオ放送の緊急地震速報を受信して、音声で伝える「FMラジオ放送報知音連動型緊急地震速報機」が全市立学校に設置され、独

自の緊急地震速報システムが構築されている。(設置費用は1校で約1万円、43校に設置されている)



装置の詳細な説明を受ける

●三好市 コンビニ交付サービス事業

住民基本台帳カードを活用して、市町村が交付する各種証明書等を全国のコンビニで取得できるものです。各種証明書として、住民票の写し、印鑑登録証明書、各種税証明書、戸籍証明書などの中から、市区町村が自由に選択できる。交付サービス時間帯も年末年始の6日間を除けば、6時30分から23時までサービスを受けることができる。現在、全国66団体が実施しており、天草市で取り組めれば、時間や距離的な課題を克服できる可能性は高い。

創和会 〈田中 茂・池田次人・北野鋼一・松江雅輝・鎗光秀孝・船辺 修〉

《5月8日～10日》 神奈川県横浜市、茨城県水戸市

調査目的：平成23年11月にオープンしたインショップの現状と将来について、現場、実情を調査。行革の先進地である水戸市の行政評価システム等について調査

●横浜市泉区 イトーヨーカドー立場店 天草インショップ

インショップでは、店長より詳細に説明を受け、土地柄から青果物が人気商品であることがわかった。売り上げなども伸びてはいるが、もう少しあってほしいと感じた。店側と天草市側との若干の相違が感じられたので、今後は、お互いに密なコンタクトを取り、一層の商品充実が課題と思われる。



●水戸市役所

水戸市役所では、行財政改革の取り組みを行っており、年々に評価システムの基本方針を決定し、前年度の見直しを毎年続けて行うことでさらなる改革が進行されていた。評価も、1次(各部推進会議)2次(外部委員会)3次(行革推進本部)と、段々厳しい評価となっている。評価の基準も、必要性、効率性、有効性をチェックシートを活用しており、最終的には実績として数字を上げている。本市も綿密な計画チェックを実施し、行革を進める必要があることを痛感した。

天政会 〈本田武志・吉川徳澄・中村五木・脇島義純・池田裕之・中村三千人・勝木幸生・宮下幸一郎〉

《5月15日～17日》 北海道千歳市・札幌市 《7月8日～10日》 山梨県甲州市・埼玉県飯能市・東京都品川区

●千歳市 防災学習交流センター『そなえーる』

『そなえーる』の1階は防災学習室や屋内訓練室などで構成し、2階は過去に国内で起きた大地震を体験したり、煙の中で避難行動を体験できる展示スペースがある。日常的に近隣居住の子供たちが学校から帰宅後に、体験コーナーで遊びながら自然とからだで理解し身につける一定の効果があると言える。天草市では閉校後の校舎を利用することでゾーニングして設置することで、広く防災意識の高揚と普及が図られると考えられる。その他、札幌市にて「議員の政策立案機能の向上について」視察を行った。

●甲州市 デマンドバス(利用者の要求に対応して運行するバス)について

甲州市の場合、利用者が事前に乗降する停留所を決め、利用者の予約に応じて、その都度コースを選定して目的地ま

で運行するシステムである。いわゆるエリアごとの小型乗合バスである。

システム内容は、①事前登録→②乗降バスの予約(予約センター受付)→③配車システム(予約に応じてルートを決定)→④運行バス(システム上決定したルートを実行)。予約に応じてルートを決定し運行するので、停留所が増え、買い物にも便利になることに加え、予約が簡単であるなど利便性に配慮したシステムが構築されていた。天草市でも早急な公共交通機関の検討が望まれる。

その他、飯能市にて「タブレット端末導入について」、品川区では「木質バイオマスコージェネレーションについて」視察を行った。

